

総合整備計画書

大分県 臼杵市 深江辺地
(辺地の人口 445人 面積 6.06 k㎡)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称：臼杵市大字深江 坪江、鳴川、深江、柿ノ浦、久保浦、荳場、破磯、清水、泊ケ内
大字大泊 津久見嶋
- (2) 地域の中心の位置：臼杵市大字深江 906
- (3) 辺地度数： 121 点

2 公共的整備を必要とする事情

(1) 辺地の地勢

当該地域は、市の東端に位置し、北側を海に、南側を山に囲まれた半島部の辺地です。地域を支える主な産業は、巻き網漁、素潜り漁、刺網漁等といった漁業が中心ですが、近年人口の減少、高齢化の進行に伴い縮小傾向にあります。生活基盤の整備の遅れが憂慮されており、市の中心部との生活格差の改善は進んでいない状況です。当該地域から市中心部までは約 15 km 離れており、地域へつながる唯一の幹線道路（県道）も幅員が極端に狭い区間があるため、日常生活はもとより、緊急時の患者の輸送など、住民の安全確保に重大な困難をきたしています。またこれまで災害による道路の損壊で地域が孤立したこともあり、住民は日常生活に大きな不安を抱えています。

(2) 施設の整備を図ることが特に必要である事情

地域内の集落には漁業の基幹となる漁港がありますが、今後の漁業振興を進めるうえで十分な整備状況とはいえ、台風災害等に強い漁港の改修を地域住民は要望しています。また、同地域は 65 歳以上の割合が 50% を超えるなど、人口減少と少子高齢化が顕著であることから、地域の世代間交流や文化活動が衰退することが懸念されています。今後は総合的な市民活動の拠点として地域活性化交流施設整備を行い、地元地区振興協議会を中心に地域活動の活性化を図っていくことが必要です。

3 公共的施設の整備計画 平成 30 年度から平成 34 年度までの 5 年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
漁港施設（渡船施設）	臼杵市	25,700		25,700	25,700
地域活性化交流施設	臼杵市	66,000		66,000	66,000
合計		91,700		91,700	91,700